

ホシチズ

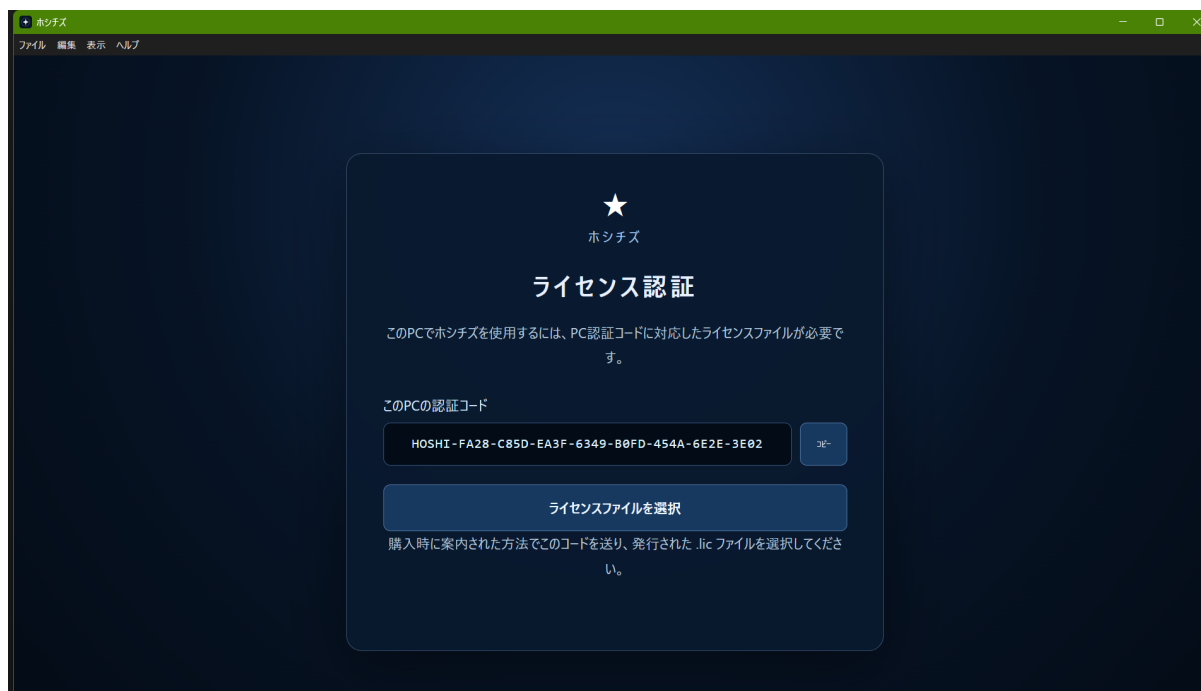
DIGITAL PLANISPHERE 操作ガイド

日時と観測地点を指定して、2D・3D・Chartの3つの見方で星空を楽しむWindows用デジタル星座早見盤です。



v1.0.0

初めてホシチズを使用するPCでは、起動時にライセンス認証画面が表示されます。



初回起動時のライセンス認証画面

1. 「このPCの認証コード」を確認します。「コピー」ボタンでコードをコピーできます。
2. 購入時に案内された方法で認証コードを送り、このPC用のライセンスファイル（.lic）を受け取ります。
3. 「ライセンスファイルを選択」を押し、受け取った .lic ファイルを選択します。
4. 認証に成功するとホシチズ本体が開きます。次回以降は保存済みライセンスを自動確認し、通常画面から起動します。

ライセンスファイルはPC認証コードに対応しています。別のPC用のライセンスや、内容・署名が正しくないファイルは認証されません。



2Dモードの基本画面

観測日時

起動時は現在時刻の空をLIVE表示します。日時欄から直接指定できるほか、「-1時間」「+1時間」「-1日」「+1日」、時刻連続移動スライダーで空の変化をたどれます。「現在時刻に戻す」でLIVE表示へ戻ります。

観測地点

都道府県 / 市区町村から観測地点を選択できます。市区町村の座標は、市役所・区役所・町村役場等の代表座標です。より正確な地点を使う場合は緯度・経度を直接入力してください。

「この観測地点を保存」をONにすると、次回起動時も同じ場所から開始します。日時は毎回現在時刻LIVEで開始します。

「表示モード」で 2D / 3D / Chart を切り替えます。左側の「表示」スイッチでは、必要な情報を個別に ON / OFF できます。

表示できる主な項目

- ・天の川
- ・月
- ・月明かり
- ・流星群
- ・星座線
- ・星座名
- ・恒星名
- ・アステリズム

アステリズムには、北斗七星・夏の大三角・冬の大三角などが含まれます。

表示モードによって、表示内容や見え方が異なります。



ドラッグ：表示位置を移動します。

マウスホイール：ズームします。

「全体表示」：初期の全体表示へ戻します。



3Dは、実際に空を見上げるような視点で星空を表示します。地平線を基準に、向いている方向の星や星座を眺められます。

マウス操作

ドラッグ：視線を移動します。

マウスホイール：視野角を変更します。

「全画面」：操作パネルを隠し、星空を大きく表示する観賞モードに切り替えます。



Chartは一般的なホロスコープ円ではなく、観測地点を基準に、地平線下まで含めた全天を1枚の星図として表示します。

Chartでは黄道、トロピカル12サイン、太陽から冥王星、ASC / MCを確認できます。逆行中の惑星には度数の後ろに「R」が表示されます。

「天体位置」を開くと、太陽・月・惑星・ASC・MCのトロピカル黄道上の位置を一覧で確認できます。

マウス操作

ドラッグ：表示位置を移動します。

マウスホイール：ズームします。

「全体表示」：初期の全体表示へ戻します。



「天体運行表を作成」で指定期間の内容を表示します。「PDF保存」で作成した運行表をPDFファイルとして保存できます。

天体運行表に表示される日時は日本標準時（JST / UTC+9）です。

オフライン利用

天体計算・恒星データ・自治体データ等はアプリ内で処理します。通常の星図表示や天体計算のために、常時インターネットへ接続する必要はありません。

対応OS

Windows専用です。Mac版はありません。

ライセンスについて

ライセンスファイルは認証したPCでホシチズを使用するためのものです。別のPCへライセンスファイルをコピーしても認証されません。また、ライセンスファイルの内容を変更すると認証できなくなります。

ホシチズで、空をめぐる時間をお楽しみください。

Version 1.0.0